

エラーコード212「主体者DN,指定したDNはすでに存在しています。」が表示される

問題

サーバ証明書の新規発行申請時に エラーコード212 「主体者DN,指定したDNはすでに存在しています。」が表示される。

原因

既存の証明書に同一CN, OUなしの証明書が存在するため、エラーが発生しました。

※既存の証明書は有効期限切れ、失効済みの証明書も対象となります。

解決方法

既存の同一CN, OUなしの証明書を対象に、**更新**をしてください。(STとLは異なっても問題ございません)
手順は以下のとおりです。

1. 電子証明書自動発行支援システムより [サーバ証明書情報一覧](#)をダウンロードしてください。
2. 1. のサーバ証明書情報一覧から発行希望CNを検索してください。 [サーバ証明書情報一覧の見方](#)
3. 2. で抽出した、該当のOUなしの証明書を対象に、[更新発行申請](#)をしてください。

(証明書発行例)

発行したい証明書・既存の証明書

CN=[certs.nii.ac.jp](#),O=NII,L=Chiyoda-ku,ST=Tokyo,C=JP

× **発行不可**

発行したい証明書・既存の証明書と同一主体者DNのため、**新規発行申請**はエラーとなります。

○ **発行可能**

発行したい証明書・既存の証明書と同一主体者DNのため、**既存の証明書を対象に更新発行申請**をしてください。